



ワンコインから全国送料込みの新しいEコマースモデルの構築

株式会社 EIYO

連携企業名
農業生産法人株式会社 日本農産
サングリーンフレッシュ沖縄
琉球アジア 株式会社

プロジェクト名
ワンコインから全国送料込みの新しいEコマースモデルの構築

代表者：喜岡 英洋
設立：2010年2月
資本金：1,000万円
住所：沖縄県宜野湾市大謝名1-3-14 1F
ビジュアルサンセット
TEL：098-988-9102



本プロジェクトに応募したきっかけについて

オンラインショッピングを利用する際、沖縄のような離島の場合はまず商品そのものの品質・価格よりも送料が問題になります。昨今は大手通販サイトをはじめ「送料無料で」が人気であり、また大手の配送会社などではワンコインで荷物をやりとりできる商品が販売されています。そこで、複数の企業と連携し「ワンコインから全国送料込みの新しいEコマースモデルの構築」の専用商品開発を構築するべく、応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

各社の抱える問題を簡素化することにより、逆にそれぞれの強みをブラッシュアップし、相乗効果で事業拡張を目指しました。まず当社から「全国送料込みの新しいEコマースモデル」を構築し、管理および実務作業を請け負いました。連携企業3社には、規定サイズのパッケージに収まる商品の開発を委託しました。

株式会社日本農産は佃煮の通販によって販路拡張を狙いとし、サングリーンフレッシュ沖縄もこれまで順調に業績を伸ばしてきた海ぶどうの養殖および原料卸に高付加価値をつけることを目指しました。琉球アジア株式会社は主に清涼飲料の製造をしており、昨年10月に販売した酵素ドリンク



規定サイズのパッケージに収まるよう開発したワンコイン商品

の販路拡大を目的にドリンクをタブレット化し、潜在的ニーズの掘り起こし・取り込みを図りました。

プロジェクトの成果、地域社会への貢献度(波及性)について

異なる業種の企業間で一つの目標を掲げて情報を共有し、それぞれの立場から開発・販売のネットワークやノウハウの提供が実現できたことが大きな成果です。モノづくりにこだわりがある職人の方々や、県産品を取り扱う地域に根差した会社と、デジタルコンテンツにノウハウを持つ当社との連携は、お互いに良い刺激になりました。

また、客単価を500円からとし、ワンコインで全国各地に送ることができる専用商品を各社が開発したことで、それぞれの既存商品のPRにつながりました。購入商品を通し、その会社の商品や特徴を知ってもらうことができた結果、各社や原料生産地の認知度が高まっています。地域社会への貢献効果はこれから徐々に出てくるものと予想しています。

支援を受けた感想と今後の展開について

支援と企業連携によって、1社独自で事業を展開するよりも早期の事業立ち上げが可能になりました。特に財務面では連携各社共に大いに支えられました。専門的な連携プロジェクトには各方面で知識や経験を備えた人材の確保が必要となります。そうした組織面の整備にも大変助けられました。

現段階ではまだ事業の基盤を整備した程度ですが、今後はより安定した運用を目標としています。当社では多言語(日・英・韓・中)に対応したWebサイトを構築し、周知と販路をさらに拡大していく予定です。連携企業も業種に関係なく広く募集が必要です。連携各社においても、魅力的な新商品の開発が必要です。



スーパーマーケットトレードショーに出展したときの様子



沖縄伝統工芸品のアップサイクルによる販路・売上拡大プロジェクト

ゆいまーる沖縄 株式会社

プロジェクト名
沖縄伝統工芸品のアップサイクルによる販路・売上拡大プロジェクト

代表者：鈴木 修司
設立：1988年4月
資本金：4,723万円
住所：沖縄県島尻郡南風原町 宮平652
TEL：098-882-6996



立ち上げた新ブランド「e and b」のアイテムRyuKyuroとNUNU HACO

本プロジェクトに応募したきっかけについて

沖縄の伝統工芸品は、県内外からのニーズが非常に多く注目も集めています。しかし製品の特性上、手工業が工程の大半を占めるため、生産能力と生産量に限界があり、各生産工房が消費者の購買需要量を100%満たす生産ができていません。またそれらを扱う当社も成長機会を逃していると感じていました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

沖縄の伝統工芸品(ガラス、織物、染物)の生産工程で生まれた廃材や残布生地、使いきりの道具等を原材料として、デザインの力などを用いること

で新たな価値観や付加価値を持ったアップサイクル製品を開発し、新たなブランドとして展開。そして販路拡大と売上拡大に繋げようと考えました。

プロジェクトの成果について

新商品の開発を2つ実施でき、結果的にブランドも立ち上げることができました。また、展示会などにも出展が可能となり、効果的な販売営業活動が実現。開発した商品をもとに、今後の販路開拓につながるきっかけをつかむことができました。

支援を受けた感想と今後の展開について

支援を受けなければ声をかけることができないデザイナーや工房と、思い切った大胆な商品開発にチャレンジすることができました。今後はこのプロジェクトでの商品を活用して、沖縄工芸品の価値を高め、当社としても成長機会をつかめるよう積極的に活動していきたいと思っています。



「八重山手帳」「月刊やいま」から「やいまTIME」へ

南山舎 株式会社

プロジェクト名
「八重山手帳」「月刊やいま」から「やいまTIME」へ

代表者：上江洲 儀正
設立：2008年1月
資本金：100万円
住所：沖縄県石垣市宇登野城88-1
TEL：0980-82-4401



本プロジェクトに応募したきっかけについて

時代は紙からインターネットへと移行しており、当社が扱う「八重山手帳」「月刊やいま」の情報を、インターネットを活用して伝えたいと考えていました。30年間の膨大なコンテンツを配信すべく、「いつ、どこで、何がある」というスケジュール情報を入力口にしたポータルサイト「やいまタイム」の立ち上げを考えたことがきっかけです。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

「八重山手帳」の10年分のデータ、および「月刊やいま」5年分のデータを整理し、動画配信のための定点カメラの設置をしました。また「やいまタイム」への移行データを整理し、お店・団体など八重山コミュニティ関係の整理も行いました。

プロジェクトの成果について

全てではありませんが、自社出版物の整理ができたことは大きかったです。将来に向けた会社の

方向性が見え、スタッフの協調性も生まれました。

支援を受けた感想と今後の展開について

収入源の課題がまだあり、平成29年2月1日配信に向けたコンテンツの整理に労力がかかり営業不足は否めません。配信後はコンテンツの充実に加え新たな営業展開と努力が必要だと考えています。プロジェクトの進行は、離島にもかかわらず社担当者が毎月来島し、親切丁寧にアドバイス・指導してくれたおかげで大変助かりました。



開発したサイト「やいまタイム」のスマホ画面とPRツール

MICE営業力強化事業(顧客管理・多言語対応・販売促進強化事業)

株式会社 DMC沖縄

プロジェクト名

MICE営業力強化事業
(顧客管理・多言語対応・販売促進強化事業)

代表者：徳田 博之
設立：2006年9月
資本金：1,200万円
住所：沖縄県那覇市首里当蔵町1-6-4
TEL：098-943-6642



アジアパシフィックで発行されている業界紙で紹介された海外営業担当(TTGmice Dec2016/Jan2017)

本プロジェクトに応募したきっかけについて

主催者のいる発地での営業活動の重要性が増し、発地(首都圏)に営業拠点を設置することを最終目標としました。それに向けて発地でのセールスプロモーションを強化し、営業拠点開設後の受注確保に顔の見える関係を構築しようと、昨年度に続き継続応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

今年度は顧客管理強化として顧客データベース

をアップデートし、国内外の商談会・トレードショーへ出展し、当社独自のプロモーション事業も展開しました。また、多言語対応力強化のためプロダクツ企画書を多言語で製作し、販売促進ツールも整備して会社案内・クリアフォルダ・配布用USBの製作も行いました。

プロジェクトの成果について

日本政府観光局、沖縄県等が実施する海外・国内でのトレードショーや商談会に参加するとともに、自社の独自プロモーションを東京で実施できました。その結果、新規顧客に出会うことができ、アジアパシフィックで発行されている業界紙(印刷版/WEB版)に取材、紹介されました。

支援を受けた感想と今後の展開について

資金面でのハードルを低くできることで大きな改善へ挑戦ができました。2年間の支援で得られた販売ネットワークと対応能力の向上を活かし、MICEの受注を増やしていきます。

海外向けフランチャイズ事業設立と流通システム構築

合同会社 琉宴

プロジェクト名

海外向け
フランチャイズ事業設立と
流通システム構築

代表者：屋良 朝樹
設立：2012年3月
資本金：100万円
住所：沖縄県那覇市牧志1-4-59
石川アパート202
TEL：098-917-4266



北海道の工場で行われたPB商品の試食会の様子

本プロジェクトに応募したきっかけについて

前年度採択されたプロジェクトの延長として、現在展開しているラーメン事業にフランチャイズ(FC)システムを導入し、国内外で展開できる規模のシステム構築を行うため再度応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

FCシステムの導入に伴い、沖縄から各店舗へ全ての商品を自社配送するシステムの構築に取り組

みました。また、事業拡大を効率よく俊敏に進めるべく、商品開発・教育研修・広告/PR活動等を行う「フランチャイズ本部」と、発注をとりまとめ本社や工場から各店舗へスムーズに配送を行う「貿易配送事業部」の2部体制を取りました。

プロジェクトの成果について

現在各店舗にて作っているラーメン醤油、つけ麺醤油等を北海道の工場にてPB商品化が実現し、それを沖縄、日本、香港、カナダ、アメリカまで配送できるルートも確保しました。また、今後FC加盟店を募集できるよう「フランチャイズ契約の要点と概要」「黒龍ラーメンFC加盟案内」「会社概要」「ホームページ」等の日本語版、中国語版の作成もできました。

支援を受けた感想と今後の展開について

プロジェクトの運営に最適な従業員の雇用も叶い、支援がなければここまで事業を進められませんでした。今後はより本格的なFC事業の実現に向けて、年内中に3店舗の開業を目指します。

多用途に対応した貯蔵タンクの開発と拡販戦略プロジェクト

コンボルト・ジャパン 株式会社

プロジェクト名

多用途に対応した
貯蔵タンクの開発と
拡販戦略プロジェクト

代表者：島袋 修
設立：2003年3月
資本金：9,600万円
住所：沖縄県うるま市勝連南風原
5192-21
TEL：098-929-0821



本プロジェクトに応募したきっかけについて

地震・津波災害に強い当社製品のコンボルト型屋外貯蔵タンクは「防油堤不要」がセールスポイントですが、軽油、灯油、重油などの第二石油類以上の貯蔵に限られています。これを薬品、第一石油類、毒劇物など多用途に対応できるよう開発・実用化し、販売につなげたいと本事業へ応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

今回の事業では、①防油堤なしで設置できなかった第一石油類を貯蔵可能にする、②現在の鉄鋼製のタンク内部をフッ素樹脂でライニングし毒劇物を含めた金属を浸食するような化学物質等を貯蔵可能にする、③現在の鉄鋼製のタンク内部を腐食に強いステンレス鋼で製作し危険物等を貯蔵可能にする、という3つのプランを立てました。

プロジェクトの成果について

危険物及び毒劇物等を扱うためにクリアすべき

法的規制が多くありますが、その中でも現在②は試作品製作まで、③については実験・検証を進めており、①も引き続き開発を進め、実用化・販売へとつなげていきます。

支援を受けた感想と今後の展開について

費用支援だけでなく、ハンズオン支援にて人材確保などについてもアドバイスをいただき大変助かりました。進行中の案件を進め、開発した製品の販売・販路拡大にも力を入れていきます。



コンボルト型ステンレスタンク。放爆マンホールが作動して圧力を放出した瞬間

新規ライトユーザー層獲得のためのコンテンツPR強化事業

株式会社 プロ機材ドットコム

プロジェクト名

新規ライトユーザー層
獲得のための
コンテンツPR強化事業

代表者：森下 千津子
設立：2008年3月
資本金：1,000万円
住所：沖縄県那覇市字鏡水崎原地先
フリースペース1F
TEL：098-857-7144



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社はこれまでプロカメラマンや写真館向けにプロ用撮影機材を販売していましたが、業界の縮小や広告のあり方の変化で売上が伸び悩んでおり、新たなマーケットを模索していました。そんな時により支援拠点に相談に行ったことがきっかけで当事業を紹介してもらいました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

ライトユーザー向けにKireidoriという新しいブランドを立ち上げ、ウェブサイトを開設し、アマチュアでもわかるような撮影のコツの情報を発信。また、SNS(Facebook、インスタグラム等)の活用によってファンを増やし、東京ショールームではワークショップを積極的にを行いました。

プロジェクトの成果について

SNSのフォロワーは新規で1000人以上獲得し、ワークショップは満員御礼となる回も多く、業界で

も当社の試みが注目されています。メディアにも多数取り上げられ、企業からのワークショップ共催の依頼もあり、今後更なる展開が期待できそうです。

支援を受けた感想と今後の展開について

ハンズオン支援のおかげで、計画通りに進行できました。つまりいた時にはアドバイスをいただき、方向を修正しながら着実に目標に近づけました。今年度種まきをしたばかりなので、引き続き大きく育てていきます。



東京ショールームでのワークショップ風景



急増する韓国市場へのブランディング及び商品販売

株式会社 セルリアンブルー

プロジェクト名
急増する韓国市場への
ブランディング及び商品販売

代表者：砂川 盛潤
設立：2007年11月
資本金：2,000万円
住所：沖縄県那覇市曙2-24-13
曙沖商ビル6-A
TEL：098-941-6828



韓国で開催した商談風景。多くの集客が叶った

本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社はインバウンド受注に伴うプロジェクトで過去2年間当事業の採択を受け、事業展開しております。最終年度となる今回は、前回の反省を踏まえつつ、韓国マーケットへ着手したいと思い応募いたしました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

韓国人スタッフの雇用に始まり、発地ベースで

プロモーションが必要との観点から、韓国出張や現地コーヒーチェーン店でのプロモーションを行いました。また、旅行会社・航空会社とのタイアップキャンペーンや、更には韓国のプロガーを招聘した体験レポートと、着地用販促ツールの作成などにも力を入れました。

プロジェクトの成果について

実施プランが功を奏し、韓国市場での当社商材の認知度が向上した手応えを感じています。また韓国の方へ沖縄滞在時の楽しみ方をプロモーションできたという実感と、販売の部分でも多くの集客が実現できました。

支援を受けた感想と今後の展開について

最終年度のプロジェクトでしたが、前回の課題をクリアして、更に大きな成果を生む事ができたと感じています。今後はこれまでの3年間の実績を基に、更に大きく飛躍したいと考えております。引き続きのご支援ご協力、宜しく申し上げます。



比嘉おばあ〜の「Tea Story」で昔懐かしさんびん茶の歴史と魅力をPR

株式会社 比嘉製茶

プロジェクト名
比嘉おばあ〜の「Tea Story」で
昔懐かしさんびん茶の
歴史と魅力をPR

代表者：比嘉 忠志
設立：1983年10月
資本金：1,000万円
住所：沖縄県中頭郡西原町
字小那覇1043
TEL：098-945-5096



ホテル客室のお茶として、小冊子とともに配布

本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社の設立は60年前に那覇市桜坂でお茶屋を始めたのがきっかけで、現在は製造・販売会社として事業展開しております。自社の歴史を生かし、沖縄で昔から愛飲されてきた「さんびん茶」の歴史や魅力を広く伝えたく応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

当社創業者「比嘉おばあ」の目線で、お茶の歴史

やこだわりを紹介した小冊子「Tea Story」を作成。また、比嘉おばあが当時香りと味にこだわって配合したさんびん茶を、手軽に飲めるティーバッグ商品として再現し、その魅力を堪能してもらえるよう通販顧客やお土産品店、ホテルを中心に、小冊子と試飲サンプルを配布しました。

プロジェクトの成果について

小冊子とサンプルの配布は多くの人に好評いただきました。また、今まで取引がなかったところへも積極的にPRしたおかげで、当社の強みを生かした営業スタイルを模索することができました。

支援を受けた感想と今後の展開について

なかなか計画通りに行かないこともありましたが、柔軟にサポートしていただきとても勉強になりました。引き続き新規開拓はもちろん、今回のプロジェクトでサンプル配布にご協力いただいた取引先には継続してさんびん茶を採用していただけるよう働きかけ、基盤づくりに力を入れていきます。



豊富な仕入れ情報を活用した商品カルテ導入による生産性向上及び販路拡大プロジェクト

株式会社 大川

プロジェクト名
豊富な仕入れ情報を活用した
商品カルテ導入による
生産性向上及び
販路拡大プロジェクト

代表者：外間 幸一
設立：1969年12月
資本金：4,575万円
住所：沖縄県沖縄市与儀3-20-1
TEL：098-930-7272



本プロジェクトに応募したきっかけについて

知人からの紹介で、当事業を知り応募しました。当社は家具の仕入れ・販売をしておりますが、業務の効率化を行うことで生産性を向上できないかと考えておりました。また、販路拡大を目指していたこともあります。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

クラウド上でのデータベースの仕組みを構築しました。他の事例などの研究を行い、今後の汎用性も踏まえうえで商品および商談内容カルテの設計、開発、運用を行いました。

プロジェクトの成果について

クラウドのデータベースが構築できたことで、商談内容や発注書の入力仕入れの現場で上げることができるようになり、情報の精度が高くなりました。また、これまでアナログだったものをデジタル化したおかげでそれまでかかっていた手間が

省け、生産性が向上したと感じています。

支援を受けた感想と今後の展開について

初めて公社の制度を利用しましたが、ハンズオンで定期的に相談に乗っていただき、幅広い見地からサポートして頂いたのがとても助かりました。今後も、会社内で困ったことがあれば、ぜひ公社に相談したいと感じました。



商品カルテデータベースの画面イメージ



黒麹菌を活用した新商品開発

有限会社 石川種麹店

プロジェクト名
黒麹菌を活用した新商品開発

代表者：渡嘉敷 みどり
設立：1956年4月
資本金：300万円
住所：沖縄県中頭郡北谷町宮城1-598
TEL：098-936-3072



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社は県内で唯一泡盛の原料となる黒麹を製造・販売している会社ですが、近年の泡盛業界の低迷により黒麹菌の売上げも年々減少している状態です。そこで黒麹菌を活用して新たな商品を開発できれば、経営やひいては業界にも貢献できるのではないかと思います。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

黒麹菌を作る際に玄米を使用するのですが、その高い栄養価と麹菌が作るクエン酸を利用して健康ドリンクを開発し、また栄養成分の解析を行いました。その他にも味噌や、海藻とコラボした商品も開発中です。

プロジェクトの成果について

開発した商品の黒麹玄米ドリンクは分析の結果、クエン酸800mg、アミノ酸含有量2342mg(内遊離アミノ酸1002mg)など、すばらしい結果が得られ

ました。また、自社ホームページの開設やカタログ作成なども行い、販路を広げることができました。

支援を受けた感想と今後の展開について

新商品の開発をして分析の結果も得られ、また販売先の開拓に向けて自社ホームページやカタログ、チラシ等の製作ができ、様々な面において前進できたことに大変感謝しております。今後は各種イベント等でアンケートを実施しながら、商品の改善点、新商品の開発や新たなPR活動等に向けてもっともっと前進していきたいと思っております。



本事業で開発した黒麹玄米ドリンク。チラシやパンフレットも作成

米軍発注建設に係る履行ボンド事業 「EECurety(イーイーシュリティ)」の取り組み

エキスティックエッセンター
株式会社(略称:EEC)

プロジェクト名
米軍発注建設に係る
履行ボンド事業
「EECurety(イーイーシュリティ)」の
取り組み

代表者: アイバ・イー・ローズ
設立: 1997年11月
資本金: 1,000万円
住所: 沖縄県那覇市西1-22-3
カテラビル2F
TEL: 098-868-2720



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社の米軍契約コンサルティング業務および調査業務の結果、県内中小建設会社の米軍発注建設工事契約獲得を阻む主な要因の一つとして履行ボンド取得の困難さが挙げられます。この解決策として、国内金融機関と協力し、本来の履行ボンドの目的である「金銭保証+建設コンサルタント業務」を県内企業へ提供したいと考えました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

本スキームを実行するためのパートナーとなる国内外金融機関の選定と、米軍調達に関連した法制度についての知識および役務支援に必要とされる各種業務の習得、中小建設業および金融機関への情報発信とセミナー等を実施しました。

プロジェクトの成果について

パートナー候補企業2社を選定し、履行ボンドを提供する事業体としてのスキームが確立できまし

た。また、役務支援(コンサル業務)に必要とされるサービス内容の設定および改善、セミナーやメーリングリストを実施し、広く情報発信を行う基盤が確立されました。

支援を受けた感想と今後の展開について

公社担当者と毎月の定例報告会や随時Eメールや面談で相談し、助言を頂きながらプロジェクトを遂行できたのが非常に良かったです。このプロジェクトが当社の実際の収入に繋がるのは2年後と予想されますが、その間にかかる研究費や営業活動費など費用面の支援はとても助かりました。



金融関係、建設業関係の業者を対象にした開催したセミナー

自然派嗜好に特化した Beniブランドの確立

株式会社 グランディール

プロジェクト名
自然派嗜好に特化した
Beniブランドの確立

代表者: 高橋 理恵子
設立: 2006年12月
資本金: 300万円
住所: 沖縄県那覇市天久1-6-10
フォーシーズンズコート2F
TEL: 098-869-1175



本プロジェクトに応募したきっかけについて

前年度に引き続き、支援は2期目です。前年度は宮古島のあかばな(ハイビスカス)エキスと泡盛を融合させた商品のブランディングを行いました。その成果を受けて、今回はよりターゲットを明確にし、そのターゲットに届ける更なる商品ブランディングの強化を図るため応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

当社の商品ターゲットは比較的富裕層であり、またインテリジェンスな層です。そのターゲットは「オーガニック商品」を好むため、今回はそのターゲットに向けての商品開発およびビジュアル的ブランディングを実施しました。

プロジェクトの成果について

商品開発およびビジュアルブランディングは、予想以上に良いものが完成しました。市場の評価もとても高く、新規お取引先様も増え、今後益々の販

売本数増が大きく期待できます。

支援を受けた感想と今後の展開について

前年度からこの支援を受けていますが、当社の力だけではなかなか難しかった「トータルブランディング」を実現させていただき、非常に感謝しております。今後はそのブランディングを最大限に生かし、企業を成長させていきたいと思っています。ありがとうございました。



宮古島産ハイビスカスを使用した「Beni」ブランドのPRポスター

メンズエステ市場開拓とリブランディングによる 沖縄リゾートホテルエステの 新スタイル構築・販売拡大プロジェクト

株式会社 ぽーしょん

プロジェクト名
メンズエステ市場開拓と
リブランディングによる
沖縄リゾートホテルエステの
新スタイル構築・販売
拡大プロジェクト

代表者: 平良 多江子
設立: 1995年10月
資本金: 300万円
住所: 沖縄県那覇市前島3-25-1
とまりんビル3F
TEL: 098-861-1155



本プロジェクトに応募したきっかけについて

県内のリゾートホテル内でスパ・エステサロンを運営していますが顧客の多くがホテル宿泊客のため短周期のリピーター客獲得が難しく、リーマンショック以降は客数減となっていました。近年はメンズエステ市場が拡大傾向で、男性客への積極的なプロモーションを行いたく応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

「メンズエステ」を単独で打ち出し、ホテル宿泊の潜在的男性顧客の開拓を狙いました。ほかにも女性向けメインブランド転換用新パンフレットと販促チケットの制作、エステアプリを活用した販促、人材育成プロジェクト等を実施しました。

プロジェクトの成果について

全店舗とも男性客の比率が101~145%の前年増でした。人材育成プロジェクトの集中研修では、セラピストの技術力と意識が向上しました。エステ

アプリでの販促は、地元や近隣ホテルに宿泊されているエステ目的の外来の方にアピール出来ました。

支援を受けた感想と今後の展開について

新たな市場へ積極的に挑戦できました。今後はビジネス環境の変化へ対応すべく、サービスの質向上と顧客への最適な情報発信手段の選択と強化を図り、沖縄大観光時代に向けた新しいホテルエステのあり方を示せるよう邁進します。



男性をターゲットとしたメンズエステのパンフレット

Hotel Sunset American 2号館 「Hotel Sunset Terrace」オープニング

株式会社 フロントアリゾート

プロジェクト名
Hotel Sunset American 2号館
「Hotel Sunset Terrace」
オープニング

代表者: 中田 謙二
設立: 2007年1月
資本金: 2,000万円
住所: 沖縄県中頭郡北谷町美浜3-2-7
TEL: 098-921-7370



本プロジェクトに応募したきっかけについて

経営者仲間からの紹介で当事業へチャレンジしました。当社はホテル経営を行っておりますが、今年度で3年連続で採択していただきました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

プロジェクト名にある通り、当社が経営するホテル「サンセットアメリカン」の2号館として新しく「サンセットテラス」をオープンさせるための計画です。ただ、既存のラブホテルを購入し、シティホテルへとコンバージョンし開業するといったビジネスプランなので、普通とは違ったアプローチが必要となりました。

プロジェクトの成果について

今回このホテルを取得できたのは、昨年、一昨年のサンセットアメリカンの運営実績によるところが大きく、本事業に大変助けられました。予約システムの改良も進み、サンセットテラスは昨年10月に

オープンしましたが、売上は当初計画をかなり上回り、3月以降は売上目標を上修正しました。

支援を受けた感想と今後の展開について

最後の採択年度となりましたが、3年という長期支援のおかげでとても大きな成果を得ることができました。支援いただいた2つのホテルに続き、すでに次のプロジェクトに取り掛かっています。今後は社内の人材育成を加速させるとともに、人事考課制度の導入を早急に進めていきます。



2016年10月にオープンしたHotel Sunset Terrace

地域の逸品を詰め込んだ「名店・地産」レトルト商品の開発による販路拡大

有限会社 徳村食品

プロジェクト名

地域の逸品を詰め込んだ「名店・地産」レトルト商品の開発による販路拡大

代表者：徳村 政成
設立：2000年5月
資本金：500万円
住所：沖縄県名護市宮里6-10-27
TEL：0980-53-3288



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社が今後展開していくレトルト商品を開発していくにあたり、レシピ開発や工場整備、パッケージデザイン、販促ツール作成など様々な課題がでてきました。それらを解決するのに活用できる事業ではないかと思い、今回の応募に至りました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

レトルト製造のための工場整備とレトルト商品開発(レシピ開発)をはじめ、市場調査、ブランディング、パッケージデザイン、また店舗や売り場でのセールスプロデュースを行いました。

プロジェクトの成果について

名護の老舗名店と連携してレトルト商品を作ることができ、信頼関係も構築できました。また、レトルト商品製造についての基本的なノウハウを得ることができ、それにとまなう工場整備も叶いました。市場調査を行ったことで、今後の展開の方向性

が見えてきたと感じています。

支援を受けた感想と今後の展開について

各分野の専門家に相談できただけでなく、公社担当者にフォローや指摘をいただけたことで、細かいところまで改善することができとても助かりました。今後は商品ラインナップを増やしながらかくの方々に商品を広め、ご当地の老舗名店との関係もより深めていきたいと思っています。



名護の老舗飲食店と開発したレトルト食品のパッケージデザイン

イベント客の取り込み及び健康志向“石垣和牛”“石垣アグー”のブランド化による増客プロジェクト

有限会社 北谷金城

プロジェクト名

イベント客の取り込み及び健康志向“石垣和牛”“石垣アグー”のブランド化による増客プロジェクト

代表者：金城 輝美
設立：2003年8月
資本金：300万円
住所：沖縄県中頭郡北谷町北前1-11-10
TEL：098-983-7566



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社は「石垣牛専門店 焼肉金城」を運営しています。イベント会場における多数の来場者を店舗やネット販売の顧客として取り込み、また、現在徐々に売上が伸びてきている石垣牛KINJOBEEFや石垣アグーの加工品をシリーズ化することによって、売上を増加させたいと考えました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

イベントを起点とした誘客、情報発信、顧客情報の収集を行ったほか、ホームページやパンフレット、ノベルティグッズなどの制作、県内のアーティスト・アイモコに店舗のテーマソングを作詞・作曲してもらうなど、情報発信を積極的に展開しました。インフラ面では省力化を目的に商品受注システムを構築しました。また、県産シークワサー、造礁サンゴを使った健康志向の新商品(石垣牛生ハム)の開発にも着手しました。

プロジェクトの成果について

潜在顧客を取り込めたことで、売上は増加傾向にあります。また、石垣牛生ハムという希少性の高い新商品の開発により話題性が高まり、当社の知名度の向上に繋げることができました。

支援を受けた感想と今後の展開について

経験豊富な専門コーディネーターのアドバイスや指導のおかげで、当社の経営における問題点が明確になりました。またプランを着実に実施することで経営の安定、売上の増加が期待できます。



イベント用横断幕

植物工場設備メーカーとしての認知拡大及び販売体制強化プロジェクト

株式会社 インターナショナル・ローカル

プロジェクト名

植物工場設備メーカーとしての認知拡大及び販売体制強化プロジェクト

代表者：佐々木 康人
設立：2008年8月
資本金：3,500万円
住所：沖縄県糸満市糸満989-81 1F
TEL：098-987-1770



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社インターナショナル・ローカル「インロコ」は、沖縄を拠点に野菜工場の設備販売や野菜の生産販売を展開しています。野菜の生産法人としての認知度は上がったものの、当社事業のもう一つの軸である設備メーカーとしての認知度が低いのが悩みでした。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

認知度の向上と、当社の特色をより理解してもらうため、展示会への出展や説明用会社資料作成を行いました。また、広告、ウェブコンテンツ作成なども実施しました。

プロジェクトの成果について

展示会出展などを重ねた結果、国内、海外からのお問い合わせ数が増えました。現在、具体的なプロジェクトの始動に向けて、折衝中の案件もあります。

支援を受けた感想と今後の展開について

事業への応募時と、事業が開始されてからの状況の変化に合わせてフレキシブルに対応していたのが他の事業と違うと感じました。このようなサポートがあるので、成果達成の可能性が高まると思います。今後は支援いただいた内容を一層効果のある形にブラッシュアップするとともに、成果＝契約に直結する施策(潜在的顧客に対するダイレクトなアプローチ)を追加していきたいと考えています。



展示会での出展ブース(左)とタブレット版の説明資料

「日本最南端の政府認定外国人観光案内所」がプロデュースする、欧米市場向け情報発信の強化プロジェクト

平田観光 株式会社

プロジェクト名

「日本最南端の政府認定外国人観光案内所」がプロデュースする、欧米市場向け情報発信の強化プロジェクト

代表者：奥平 崇史
設立：1972年9月
資本金：1,000万円
住所：沖縄県石垣市美崎町1番地 石垣港離島ターミナル内
TEL：0980-82-6711



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社はこれまでインバウンド市場、特に欧米市場には早くから注目しており、外国人スタッフの雇用や沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)との海外商談会、共同出展などに取り組んできました。今後さらにビジネスチャンスを拡大したいと考え、この事業に応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

英語版のウェブサイト立ち上げ、英語パンフレットを増刷し、販促ツールやプロモーション動画、ガイドブックを作成しました。また国際商談会・旅行博へ参加し、観光案内所に吊り下げ看板を設置するなど、情報発信に積極的に取り組みました。

プロジェクトの成果について

英語のウェブサイトは英国人担当者にヨーロッパ人の目線で記事を書いてもらい、当社の希望に沿った内容でサイトをオープンすることができまし

た。海外からの個人客や旅行社からも大好評です。また、商談会に参加したことで海外エージェントと直接のビジネスのやり取りが可能になりました。

支援を受けた感想と今後の展開について

昨年より継続して採択してもらいましたが、特にウェブサイトの構築や海外商談会への参加は支援なしでは難しかったと思います。今後もビジネス拡大に向けての取り組みの継続と、沖縄県全体の認知度向上に向けて、様々な分野から情報を発信していきたいと思っています。



海外で開催された商談会での様子

安定雇用のための 事業基盤再構築プロジェクト

合同会社 風車

プロジェクト名 安定雇用のための 事業基盤再構築プロジェクト

代表者：大谷 修一
設立：2013年8月
資本金：100万円
住所：沖縄県八重山郡
竹富町字上原870-60
TEL：0980-85-6441



事業連携先を探すためニュージーランドの企業を訪問

本プロジェクトに応募したきっかけについて

スタッフの勤続期間が2年前後と短く、求人活動にかかる経費と新人教育にかかる時間が懸案となり「次の一手」が遅れ、ここ数年間は思うように売上が伸びていませんでした。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

全業務の作業工程を見直し、特に問題があった「予約管理システム」、「雑務(掃除など)」を修正し

ました。これまで手書きのノートで予約管理をしていましたが、予約状況を自社サイトで公開して電話対応の時間を減らし、雑務はアルバイトへ委譲しました。また、長く働きたいと思えるキャリアパスを作成するとともに人事方針を明確化しました。

プロジェクトの成果について

事務の効率化で繁忙期の長時間残業とオペレーションのミスが減りました。事業連携先が見つかったことでスタッフのモチベーションが向上、また人事方針を明確にしたことで就職を希望するインターン生もいました。

支援を受けた感想と今後の展開について

スタッフが長く働ける仕組みが作れ、今後は閑散期に海外でも活躍できる人材を育て、まずはニュージーランドへ派遣したいです。逆に繁忙期は世界中で活躍するニュージーランド人ガイドの受入れを行い、サービスの品質を高め、外国人観光客の積極的な受入れを考えています。

高品質・短納期・低コスト！ ソフトウェアテストの新しいビジネスモデルの構築

ユーマーク 株式会社

プロジェクト名 高品質・短納期・低コスト！ ソフトウェアテストの 新しいビジネスモデルの構築

代表者：大城 保
設立：2012年9月
資本金：700万円
住所：沖縄県那覇市銘苅2-3-1
なは産業支援センター409
TEL：098-943-8844



ソフトウェアテスト自動化サービスのパンフレット

本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社の主事業であるソフトウェアテストを効率的に実施するために自動化ツールの導入を検討している中、ツールの導入とツールを活用できる人材の育成に係る費用は中小企業には負担が大きいため、本事業を活用したいと思いました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

ソフトウェアテストの効率化と、未熟練エンジニアでも対応可能な業務を拡大するため、ソフト

ウェアテスト自動化導入へ取り組みました。具体的には、自動化ツールを使いやすくするためのミドルウェアの開発と、お客様のニーズに柔軟に対応するための料金プランの策定です。

プロジェクトの成果について

ミドルウェアの完成、料金プランの策定をもって、ソフトウェアテスト自動化サービスを開始することができました。プロモーションのために出展したET/IoT総合技術展に来展いただいたお客さまへ、受注に向けてサービス拡充のアイデアを盛り込みつつ現在交渉中です。

支援を受けた感想と今後の展開について

事業推進と予算執行の両面でコーディネーターに適切なアドバイスをいただき、プロジェクトの弱点を克服することができました。今後は販売戦略を練ることで、より広範囲のお客さまにこのプロジェクトから生まれた新しいサービスを知っていただきたいと考えています。

レストランウェディング事業 『みたのらしさの追求』プロジェクト

株式会社 みたのクリエイト

プロジェクト名 レストランウェディング事業 『みたのらしさの追求』プロジェクト

代表者：田野 治樹
設立：2007年9月
資本金：1,500万円
住所：沖縄県中頭郡中城村
南上原816 南マンション105
TEL：098-895-6002



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社は飲食店を運営していますが、外食産業の市場規模減少傾向を打破すべく、今以上の仕組みづくりの必要性を感じていました。そこで会社の成長戦略において自社の強みを活かした多角化事業を取り入れようと思い、本事業に応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

「ハレの日」という特別な日を演出するレストランにてウェディング事業を始動しました。ドミナント戦略で顧客の獲得、かつ新しい事業戦略にて人材を確保し、多角化事業で組織文化の醸成、社員の活気づけ、組織改革を行うことで今以上の相乗効果が見込まれるプラン作成を行いました。

プロジェクトの成果について

当社の強みである「料理・経営理念・ホスピタリティ」を活かしたこだわりのある、かつ当社らしさを追求した遊び心のあるレストランウェディングの事

業モデルを実現。婚礼事業のノウハウや知識が習得でき、スキルアップにもつながり、新たな事業軸構築ができました。

支援を受けた感想と今後の展開について

プライダルに関する経験はゼロに等しい中、スキームを作り、専門知識の習得のみならず県内の動向や市場も知ることができ、スタッフのスキルアップも含めこの制度を柔軟に活用できました。今後もイノベーションを起こし、波及効果を高められるよう進めていきます。



個性的で遊び心あふれるレストランウェディングの風景

繊維に防虫加工した商品の企画による 新事業計画

株式会社 ウォータージャパン

プロジェクト名 繊維に防虫加工した 商品の企画による新事業計画

代表者：宮城 彬呂
設立：2004年9月
資本金：1,000万円
住所：沖縄県沖縄市中央3-15-3
TEL：098-938-6474



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社の製品は需要の高い虫よけ商品ですが、認知度が低く、収益性の高いプランニング構築や他の虫よけとの優位性がアピールできておらず、PRする人材の確保・育成が課題でした。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

ブランド化を目指して、ロゴマークや名刺、パッケージを統一させ、イベント出展を実施。またこれまでの広告を見直し、プレスリリース等も活用しました。販売戦略は一般顧客と企業向けに分けて行い、OEM受注体制の構築にも着手しました。

プロジェクトの成果について

ロゴマークをコンペで選定し、名刺やパッケージなどのデザインが統一できました。世界のウチナンチュ大会や沖縄市産業まつりなどのイベント出店は認知度向上につながったと思います。また、従来のバス広告からラジオ広告に切り替えたこ

とで離島からの問い合わせが増えました。試作品開発にも挑戦しました。

支援を受けた感想と今後の展開について

ロゴマークを作成・使用することで商品の統一性が得られ、ブランド化を目指す意義と価値観を社内で共有できました。地域ブランド「コザスター」に認定されプレスリリースに成功し、本支援のおかげで繊維に防虫加工を施した「着る虫よけ」が定番になる日が来ると確信しました。今後はPB商品を完成させ、リリースさせたいです。



地域ブランド「コザスター」に認定された虫よけ商品

海外(香港)における認知度向上プロジェクト

株式会社 青い海

プロジェクト名 海外(香港)における 認知度向上プロジェクト

代表者：又吉 元栄
設立：1974年2月
資本金：8,000万円
住所：沖縄県糸満市西崎町4-5-4
TEL：098-992-1140



香港ABC Cooking Studioでのセミナーイベントの様子

本プロジェクトに応募したきっかけについて

香港の市場(日系量販店、百貨店、高級スーパー及び現地のローカル量販店)において商品(シママース)の定番化は図れたものの、ブランドの認知度は高くありませんでした。そこで実際に「使って試して頂く機会」を創出しようと考えました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

現地パートナーである味珍社および業界最大

手の料理教室ABC Cooking Studioとタイアップし、購買までの動線を構築しました。具体的にはレッスンおすすめ食材として当社商品を「使う・試す」というリアルプロモーションやセミナーイベントを実施し、会員誌、ホームページ、Facebookなどで商品紹介を展開しました。

プロジェクトの成果について

実際のレッスンでおすすめ食材としてPRすることで会員への認知度が向上しました。またABC Cooking Studioのロゴを使用し、おすすめ食材として商品に表示することで一般の人にも認知向上を図ることができたと思います。

支援を受けた感想と今後の展開について

支援を受け業界最大手の料理教室とタイアップができたことにより、量販店への新たな製品のアプローチが可能となり、以前より取引物量が増えました。今後は香港だけでなく、シンガポールや台湾へも波及させたいと考えています。

無投薬、純系アグーのすべてを売り切る 食肉製品づくりと販路開拓事業

農業生産法人 有限会社 金城ミート

プロジェクト名 無投薬、純系アグーの すべてを売り切る食肉製品づくりと 販路開拓事業

代表者：高安 高治
設立：1989年9月
資本金：500万円
住所：沖縄県国頭郡
今帰仁村字謝名128
TEL：0980-56-2781



試作中の太物ソーセージ。左からピアシンケン、ヤークトブルスト、パブリカリオナー

本プロジェクトに応募したきっかけについて

昨年本事業を活用し、精肉商品開発、販路開拓を行いアグー豚の増産計画に結びつきました。増産にともない売れ残る部位を活用した食肉製品の開発、販売を考え、継続応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

無投薬養豚のエビデンスを琉球大学と共同研究し、健康なアグーを使った食肉製品(ソーセージ)を、専門家を招聘し開発。また、取引先等の食味と

デザイン評価で販売と結びつけた共同開発、ハサップ認証に向けた衛生環境改善を行いました。

プロジェクトの成果について

エビデンスの共同研究は沖縄の葉草を使用。風邪対策の長命草の給餌テストは成長率が良くなり優位な結果が出ました。除虫効果のマクリは県産品が収穫できず内地から取り寄せ給餌テスト中、ダイエット効果のパパイアはアグー豚の肥満が進むのが寒い時期でこちらも現在試験給餌中です。商品開発はポキポキウィンナー、島とうがらしソーセージの試作ができ、太物ソーセージ4種類、低温加熱ソーセージ2種類まで仕上げる予定です。

支援を受けた感想と今後の展開について

HACCP認証は2~3年かかるなど今回の計画は時間を要する事業が多く、継続事業としていく予定です。本事業で予定していたブランドの定着を目的としたプレスリリースを4月に行い、成果につなげたいです。

自社ブランド鶏の安定生産と販売促進

琉球食鶏 株式会社

プロジェクト名 自社ブランド鶏の 安定生産と販売促進

代表者：大谷 明正
設立：2011年1月
資本金：615万円
住所：沖縄県那覇市字
小禄390-102
TEL：098-917-0552



本プロジェクトに応募したきっかけについて

焼鳥屋台からスタートし、素材を追求する中で沖縄地鶏の必要性に気づき福幸地鶏を開発したものの、生産ノウハウを持っていなかったため失敗を重ねていました。安定した生産体制の構築と「地鶏」のブランディングを目指し応募しました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

生産技術は地鶏の種鶏場から技術指導、環境整備、成功事例の提供をいただきデータを共有し、販売は味覚センサーで特徴を調べ、福幸地鶏を宣伝するため県内外のイベントに出展しました。出荷増産に合わせた効果的なブランディングを行い、自社店舗「焼鳥白鳥」の10周年イベントのチラシを配布するなど、自社での地鶏販売量を増やす計画を立てました。

プロジェクトの成果について

種鶏場との連携で人材教育ができ、現場責任者

が育ちました。飼育日数は60日短くなるも、肉付きは1.7倍という結果に。パンフレットを制作し県内外にアピールしたことで、メディア露出も増え取引先が確保できました。周年イベントは4日間で200人を超える盛況ぶり、2月から2号店「福幸地鶏 くむんち」を出店しました。

支援を受けた感想と今後の展開について

応募段階から指導していただき、建設的な計画を立てることができました。毎月のミーティングを通して結果を振り返る重要さも学べました。福幸地鶏の安定生産を重ねて出荷量を増やし、沖縄から「地鶏」をアジアに展開していきたいです。



イベントに出展し福幸地鶏をPR

豆腐ようとじーまーみ豆腐の 老舗ブランディングと商品開発

株式会社 琉球うりずん物産

プロジェクト名 豆腐ようとじーまーみ豆腐の 老舗ブランディングと商品開発

代表者：久高 直也
設立：1973年1月
資本金：420万円
住所：沖縄県宜野湾市大山6-6-22
TEL：098-897-3767



本プロジェクトに応募したきっかけについて

当社は同業他社に先駆けて豆腐ようとじーまーみ豆腐の大量生産技術を確立し、市場を開拓してきた老舗ですが、孤立的・家内工業的で経営基盤が脆弱なまま業歴を重ねてきました。そこで①老舗としてのブランディング、②新商品開発、③販路拡大プロモーションに取り組もうと考えました。

当事業で実施したプロジェクト内容と 実施計画(プラン)について

ブランド再構築にあたり、業界での自社の立ち位置の確立など自社ブランドを見直し、社員の高齢化対策や意識改革、人材育成に着手しました。消費者需要の開拓を念頭においた商品開発、消費者ニーズを探るマーケティングや県内外でのプロモーション活動、ネットショップの構築など新規販路の開拓などを実施しました。

プロジェクトの成果について

課題が洗い出され、今後の方向性を確認しあう

ことができました。ブランディングがどのような意味があるのか認識でき、価格競争や大量生産の薄利多売意識から抜ける意識構築ができたと思います。試食デモンストレーションでは、直売につながる販路拡大や消費者需要のサンプリングなどたくさんの貴重な情報が得られました。

支援を受けた感想と今後の展開について

長年の課題はすぐに解決はできませんが、第三者の意見や専門家のアドバイスが受けられるなどの支援は心強かったです。得られた知見や新たな繋がりを更に活用して新商品開発へ繋がります。



イベント等での試食販売を通して新しい食べ方を発信

体験型ワークショップによるアロマ活用推進プロジェクト

株式会社 アイティオージャパン

プロジェクト名
体験型ワークショップによるアロマ活用推進プロジェクト

代表者：伊藤 武雄
設立：1996年7月
資本金：1,000万円
住所：沖縄県那覇市天久1-26-23 緯ビル1F
TEL：098-943-6550



子どもを対象にしたアロマのワークショップを沖縄こどもの国で開催

本プロジェクトに応募したきっかけについて

2年目の採択です。昨年度はアロマセラピーを保育園や教育機関にて検証を行い、高い評価をいただきました。本年度はよりアロマセラピーの理解や知識を深めて頂くために先生や保護者向けのワークショップを行いたいと考えました。

当事業で実施したプロジェクト内容と実施計画(プラン)について

アロマセラピーは虫除け効果や風邪予防など

子育てに役立つ効果が期待できます。今回は、県内の保育士、先生、保護者、そして子供向けのワークショップを積極的に開催し、実際に本物の植物の香りを体感し楽しんで頂くことで普段からアロマを活用してもらおうと考えました。

プロジェクトの成果について

今期で保育園を中心に50カ所を超える教育機関を訪問してワークショップを行い、1000名以上が参加してくれました。アロマをより理解し日常に役立ててもらえる機会になったと手応えを感じています。その後店舗に足を運んで下さる方も多く、顧客獲得に成功しました。

支援を受けた感想と今後の展開について

コーディネーターのアドバイスで、3歳～小学生を対象にしたアロマのワークショップを行い、500名以上が参加しました。大人向けとは違う気付きが多く、感性を育てる「香育(五感の中の嗅覚を通じた教育)」の可能性を感じました。



具体的にどんな支援があるの？

中小企業課題解決プロジェクト推進事業

Q & A

よくあるご質問にお答えします！



Q 支援内容の一つである「ハンズオン支援」とは何ですか？

A 当事業でのハンズオン支援とは、経営に関する専門知識を有する専門コーディネーターが、各プロジェクトを担当し、そのプロジェクトの課題を解決するための支援及び進捗管理等を、年度を通して行うことです。

Q 補助対象経費は具体的にどのような経費として支出できますか？

A 当事業で採択されたプロジェクトに関する経費が対象となります。例えば、製造業の商品開発であれば、それに必要な研究開発、デザイン、調査、テストマーケティング、商談、見本市出展等に活用できます。また、人件費については、当プロジェクトに従事する社員を新規雇用した場合にのみ、対象となります。

Q 申請の際に、課題の抽出や書類作成にかなりの時間を要するのですが、何かサポートは行っていますか？

A 当事業では、公募期間中に「事前相談」「ブラッシュアップ指導」の期間を設けており、申請書作成の支援や課題解決に向けたアドバイスなど、申請に関する事前相談・ブラッシュアップを実施しております。是非ご利用ください。

— REPORT —

過年度採択企業の現在

平成24年度から始まった当事業ではこれまで多くの企業を支援してきました。課題を解決し、さらなる飛躍に向け積極的に取り組む企業を紹介します。

地域連携

REPORT 01

平成25・26年度採択

株式会社ヤブサチ

連携企業名 ● 沖縄ツーリスト株式会社 ● 沖縄ハム総合食品株式会社 ● パシフィック観光産業株式会社 ● 一般社団法人南城市観光協会

プロジェクト名 付加価値食のウェルネス観光、アレルギー対応事業モデルの深化拡大

Q.支援終了後のプロジェクトの現在の状況を教えてください。

11本実施した「アレルギー対応ツアー」は、述べ350名にご参加いただきました。平成27年には「アレルギー対応沖縄サポートデスク」を設立し、現在約150事業者のアレルギー対応を支援しています。「アレルギー大学」は平成27・28年度とも満席になるなど、着実に自走しています。

Q.プロジェクトの成果と、どのように地域へ貢献したか(波及性)を教えてください。

昨年話題になった、来沖観光客のジーマーミ豆腐によるアレルギー発症の未然防止等に役立てて頂いてます。事業成果は進化を続け、現在「2020年までに沖縄をアレルギー対応におけるアジアの先進地に」という目標を掲げ、地域全体の観光バリアフリー化を推進中です。



株式会社ヤブサチ

代表者：大城 直輝 住所：沖縄県南城市玉城百名646-1
設立：2004年7月 TEL：098-949-1410
資本金：3,000万円

課題解決

REPORT 02

平成25・26・27年度採択

株式会社パシフィック・ホスピタリティー・グループ

プロジェクト名 日本スパカレッジ オリジナルカリキュラム開発による知財構築と国内海外販路拡大事業

Q.支援終了後のプロジェクトの現在の状況を教えてください。

当社創業10年に渡る知的財産保護のためスクールテキストを完成させましたが、これを利用することで新たなサービス・商品を生み出すことが可能になりました。ベトナムにてスパ開発向け研修を販売するなど海外展開も実現し、今後も海外販路を拡大する予定です。

Q.プロジェクトの成果と、どのように地域へ貢献したか(波及性)を教えてください。

主な就職先、雇用先であるホテルスパからは当社や当校にて研修を受けた生徒の紹介希望が多く、県内のセラピストの技術、知識、サービスの向上に確実に貢献していると実感しています。新サービス・商品の開発で、若干ですが新規顧客獲得や売上げ改善にもつながりました。



株式会社パシフィック・ホスピタリティー・グループ

代表者：佐藤 健 住所：沖縄県那覇市壺川3-5-1
設立：2006年4月 東武壺川ビル2F
資本金：4,600万円 TEL：098-833-7470

成果報告会レポート

平成27年度実績

開催日時

2016年3月22日(火)

プレゼン社数 10社

出展社数 21社

補助事業実施後の事業成果や今後の展開等を一般公開し成果の普及を図ることを目的に、当事業では毎年度末に「成果報告会」を開催しています。どのように課題を解決したかをプレゼンする「成果発表」のほか、成果商品等を展示するブースもあり、情報提供・共有の場としてご利用いただけます。平成27年度は10プロジェクトが成果発表を、21プロジェクトが成果紹介ブースへの出展を行いました。



採択企業による成果発表の様子



開発商品など各社の成果物が並ぶ展示ブース

平成24年度 採択企業

広域連携プロジェクト (5件)		
<p>申請企業 ● 株式会社 南西産業</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆいワークス株式会社 ・琉球アジアンビレッジ株式会社 ・株式会社アイアム ・南風堂株式会社 <p>アニメコンテンツを核とした中小企業等連携による圏外展開プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ポイントビュール</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ヘーラ ・有限会社フォーラム ・やんばる彩葉 <p>沖縄コスメ事業推進プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 沖縄セントラル貿易</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社琉球ネット商事 ・株式会社那覇ミート ・株式会社琉珉珉 <p>沖縄・アジア万国津梁物流事業</p>
<p>申請企業 ● サンネット 株式会社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社プライダルハウスチュチュ沖縄 ・沖縄ワタベウエディング ・株式会社フォーラム ・琉球ガラス工芸協業組合 ・株式会社セルリアンブルー <p>沖縄リゾートウエディングのブランド構築とオリジナル商品・サービス展開による業界全体の相乗効果による誘客事業</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 沖縄県物産公社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリオンビール株式会社 ・合同会社新里酒造 ・株式会社比嘉酒造 ・南風堂株式会社 <p>タイ・シンガポール沖縄県産品拡大戦略ベースカゴ構築プロジェクト</p>	

地域連携プロジェクト (22件)		
<p>申請企業 ● 有限会社 下地黒糖加工所</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふたばや本舗 ・(農組)石垣島海のもの山のもの生産組合 ・株式会社沖縄ちゅら企画 <p>6次化産業の形成による石垣島特産品ブランド構築プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 千代田プライダルハウス</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社中央サポート <p>デジタルサイネージ・メディアMIX&マーケティング</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 赤マルソウ</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ナンポーファーム ・有限会社神村酒造 <p>BtoCのノウハウの蓄積と県外販路拡大</p>
<p>申請企業 ● 光文堂コミュニケーションズ 株式会社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津田食品 ・株式会社かわまん商会 ・株式会社バム <p>おきなわいちばらぶを活用したマーケットインの地域連携発展型商品開発事業</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ブルーブックスコーポレーション</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リゾテック株式会社 ・一般社団法人糸満市観光協会 <p>地域連携システムを活用した糸満市ウェルネス産業等活性化プラン</p>	<p>申請企業 ● 有限会社 タマレンタ企画</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社イ・モト ・伊江島小麦生産事業組合 <p>[在来種「伊江島小麦」地域連携プロジェクト推進事業]</p>
<p>申請企業 ● コーラルバイオテック 株式会社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・琉球バイオソース販売株式会社 <p>27,000人から始める沖縄サンゴ浄水剤の高度化・販売再生プラン</p>	<p>申請企業 ● 瑞穂酒造 株式会社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有限会社識名酒造 <p>難消化性米を用いた新機性能を持つもみ酢の開発</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 Nansei</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社近代美術 ・有限会社アンテナ <p>電子書籍汎用プラットフォーム事業</p>
<p>申請企業 ● 有限会社 桜物産</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社オリオン商事 <p>安心安全で高品質な冬瓜ダイエット食品の製造及び販路開拓プラン</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 マブイストーン</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有限会社C&D <p>琉神マブヤーを活用した飲食店向け新サービスモデル開発</p>	<p>申請企業 ● 沖縄ハム総合食品 株式会社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社今帰仁ファーム <p>クワンソウの花と製品を活用した今帰仁の観光高度化と販路拡大事業</p>
<p>申請企業 ● 有限会社 マルミネ産業</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社スリズム ・株式会社OTSサービス経営研究所 ・有限会社沖縄長生薬草本社 <p>付加価値食のウェルネス観光、旅行困難家族から未病旅行へ</p>	<p>申請企業 ● 沖縄高速印刷 株式会社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ハンズ・コム <p>高校生と大学・短大・専門学校をつなぐ進学情報事業において、進化するITコンディションに沿った低コスト新媒体を構築し、連携2社の新しいビジネスモデルを推進するプロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 金秀バイオ 株式会社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・琉球インタラクティブ株式会社 <p>優位性が確保された県産素材による商品開発と通販ノウハウのある販社・メーカーの連携によるダイレクトマーケティング成功モデルの構築および成功事例波及プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 レキオス</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆいワークス株式会社 <p>ITと地域共通ポイントによる地場産業の相互送客及び地域活性化プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 アイリスエステサロン</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ティファクトリー <p>沖縄エステ・スパ向けブランド力向上事業</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 アドスタッフ博報堂</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・琉球放送株式会社 ・株式会社ビデオワークス沖縄 <p>2D3D変換技術の活用により、県産映像を3D化し販売する事業と2D3D変換作業を受託する事業を創出することによって、沖縄県が3D映像の世界標準獲得を目指すプロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 琉球ネットワークサービス</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社レキオス ・株式会社JTB沖縄 <p>電子学習教材による学習型循環観光モデル構築と地域コンテンツ発信</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ネオ・プランニング</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有限会社友建産業 <p>特許を活かした多用化社会に柔軟に対応するマーケットイン型快適木造セカンドハウスのパッケージ化試作品開発プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 日本バイオテック</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社アンカーリングジャパン <p>[海人道]を拠点とした新ローカルツーリズム創出プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 中央調剤薬局</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有限会社 環 ・社団法人中部地区医師会 <p>調剤薬局との連携による在宅医療・介護システムの高度化</p>		

課題解決プロジェクト (24件)		
<p>申請企業 ● 株式会社 大成通信</p> <p>高速無線LANネットワークを利用した災害対策と地域住民ネットワーク</p>	<p>申請企業 ● 有限会社 新垣菓子店</p> <p>新規店舗オープンを活用した伝統を見える化プラン</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 あうん堂</p> <p>中日ドラゴンズドーム球場でのヘルメット型アイスクリームの販売</p>
<p>申請企業 ● ステアファーズ 株式会社</p> <p>カンダバーパウダーの原料販売の事業化</p>	<p>申請企業 ● フライトシミュレーション沖縄 株式会社</p> <p>飛行訓練装置に関するエンジニア育成及びオリジナル教材開発</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 マキ屋フーズ</p> <p>豆腐よう製造技術を応用した発酵食品の開発</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 健食沖縄</p> <p>自社ブランド化粧品の開発・販売プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 デポアイランド</p> <p>夜の観光地巡り ナイトシャトルバスによる誘客事業</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 誠もち店</p> <p>自社の収益構造改善プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● ブルーコム 株式会社</p> <p>「電子医療看護支援ピクトグラム[H.O.S.P.](ホスピ)開発事業」</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ECOMAP</p> <p>「沖縄の資源は凄いぞ」プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 有限会社 珍品堂</p> <p>香港・中国 展開プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 新垣通商</p> <p>海外での沖縄モスクのブランド化事業</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 読谷ククルリゾート沖縄</p> <p>現代版舞踏で沖縄の年配層(3世代家族)を冬場に集客するプロモーションプロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 有限会社 神村酒造</p> <p>古酒香成分を高含有する新酒泡盛の安定生産技術の開発</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 沖縄バイヤース</p> <p>地元消費者のニーズにあった機能性茶飲料の開発プラン</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ユービックシステム</p> <p>リゾート向けNFCリストバンド決済システム</p>	<p>申請企業 ● 有限会社 フタバ種苗卸部</p> <p>沖縄農産物ファンづくりプロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 フジレンタカー</p> <p>リピーター獲得に向け「おもてなし」を取り入れたレンタカー運用事業</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ルーツ</p> <p>若者ミスマッチ雇用を解消する新メディア「おきなわ仕事百貨」プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 合同会社イーエム技術開発</p> <p>沖縄県産資源を活かした汎用石鹸の開発プラン</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 紅濱</p> <p>冬場向け「酢飲料商品」の開発・販売プラン</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 マドンナ</p> <p>珊瑚ファイバー繊維を活用した製品の販路拡大及び試作品開発事業</p>	<p>申請企業 ● 有限会社 沖縄長生薬草本社</p> <p>沖縄県産植物を使用したハーブティ「福寿菜」の販路拡大プラン</p>

平成25年度 採択企業

広域連携プロジェクト (5件)		
<p>申請企業 ● 株式会社 沖縄県物産公社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリオンビール株式会社 ・合名会社新里酒造 ・株式会社比嘉酒造 ・南風堂株式会社 <p>アセアン向け沖縄県産品ベースカゴ構築プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 有限会社 下地黒糖加工所</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業組合法人石垣島海のもの山のもの生産組合 ・金城製麺所 ・株式会社石垣島かまぼこ ・ふたばや本舗 ・平田観光株式会社 ・那覇ペーカリー ・石垣島ハム・ソーセージ十五番地 ・川満養豚 <p>八重山諸島の地域資源を活用した商品開発(物産と観光の融合)による小規模事業者連携体のブランド拡張および離島・小規模事業者事業領域拡大モデル構築プロジェクト</p>	
<p>申請企業 ● 株式会社 ポイントビュール</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やんばる彩葉 ・有限会社フォーラム ・株式会社アイティーオージャパン ・株式会社ヘーラ <p>沖縄コスメ事業推進プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ビック沖縄</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社プライダルハウスチュチュ沖縄 ・沖縄ワタベウエディング株式会社 ・サンネット株式会社 ・沖縄リゾートウエディング協会 <p>沖縄リゾートウエディング協会の自立運用に向けた収益モデルの実証事業</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 沖縄セントラル貿易</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社那覇ミート ・株式会社琉珉珉 ・株式会社沖縄ホーム ・ひろし屋食品株式会社 ・大伸株式会社 <p>沖縄発万国津梁アジア輸出拡大モデル構築事業</p>

地域連携プロジェクト (14件)		
<p>申請企業 ● 有限会社 環</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有限会社中央調剤薬局 ・中部地区医師会 ・宜野湾市 <p>地域医療連携プラットフォームの高度化</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 沖縄ちゅら企画</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社coft ・食彩ダイニングピノ <p>糖尿病食、カロリー制限食普及と流通ブランド化へ</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 アンドウフィー</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サンネット株式会社 ・オフィスバーティーズ株式会社 <p>ナン婚・記念日など年間15億円の新規出現市場の開拓</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 アドスタッフ博報堂</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・琉球放送株式会社 ・株式会社ビデオワークス沖縄 <p>3D技術を世界標準レベルまで高度化する事により、県産3D映像を県外・海外市場へ販売し、作業受託体制の構築によって沖縄県を3D事業の拠点とするプロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 琉球ネットワークサービス</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社セルリアンブルー ・株式会社レキオス <p>ICT&EVによる新観光サービスパッケージプラットフォーム企画開発運営事業プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ヤブサチ</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有限会社沖縄長生薬草本社 ・一般社団法人南城市観光協会 ・パシフィック観光産業株式会社 ・株式会社OTSサービス経営研究所 <p>付加価値食のウェルネス観光、アレルギイ・自閉症対応旅行</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 千代田プライダルハウス</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社沖縄教販 <p>デジタルサイネージ・メディアMIX&マーケティング</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 レキオス</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆいワークス株式会社 <p>タブレット等の情報端末を活用した地域活性化メディア及び住環境の質を向上させるe-コンサルジュサービス等のコンテンツ構築</p>	<p>申請企業 ● 沖縄高速印刷 株式会社</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ハンズ・コム <p>沖縄県の高校内進路相談室へ情報端末の設置拡充することで電子進学情報媒体を確立し効率的な電子媒体枠の制作販売を行うビジネスモデル開発プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 琉美産業</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社宮平 ・グリスアウトシステム株式会社 <p>沖縄柱脚セットの開発と販売経路の確立プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 赤マルソウ</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有限会社神村酒造 ・沖縄北谷自然海塩株式会社 <p>認知度を向上させ、リアル・ネットでの口コミを広げ、EC含めた通販事業への運動</p>	<p>申請企業 ● 農業生産法人株式会社 仲善薬草農場</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業生産法人株式会社仲善 ・株式会社ブロードヘルスプロモーション <p>高機能素材ノコを活用した高付加価値商品開発プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 有限会社 タマレンタ企画</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社イ・モト ・伊江島小麦生産事業組合 ・有限会社沖縄ツアアセンター <p>在来種「伊江島小麦」地域連携プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 沖縄物産企業連合</p> <p>連携企業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社ワイド <p>海外市場における多面的なマーケティングによる市場開拓プロジェクト</p>	

課題解決プロジェクト (22件)		
<p>申請企業 ● 有限会社 ビザハウス</p> <p>料理の鉄人と連携した本格的アメリカンスタイルレストランの開発・展開プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 クロックワーク</p> <p>検査サービスIT化による生産性および顧客の利便性向上プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 パースディ</p> <p>早い、安い、楽しい中学英語動画教材!中学イーラーニング拡張プロジェクト〜公教育導入へ</p>
<p>申請企業 ● 有限会社 ダイヤモンドアーティストエムズ</p> <p>自社開発商品「琉球縁結び・ミンサーリング」のブランディングと販路開拓</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 誠もち店</p> <p>閑散期対策と商品の水平展開</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 健食沖縄</p> <p>自社ブランド化粧品の開発・販売プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● フライトシミュレーション沖縄 株式会社</p> <p>ヘリコプター飛行訓練装置エンジニア育成及び統合型パイロット訓練の検証</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 比嘉製茶</p> <p>中国高所得者層にターゲットを絞った広告活動(ポストティングやオンラインPR)と、それを活用した高所得者層向け通販の確立</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 与那覇食品</p> <p>新商品開発による販路開拓と人材育成による自社ブランドの構築</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 さうずウェブ</p> <p>透析ライフのお役立ちシステム</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 パシフィック・ホスピタリティ・グループ</p> <p>日本・パナマ・国内・海外向け教育カリキュラムのブラッシュアップ・ブランド化プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 C&Cアソシエイツ</p> <p>自社開発セキュリティ製品クラウドサービス化へ向けてのグローバル戦略事業</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 リューシス</p> <p>教育ICT化ポータルサイト構築プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 オアシス</p> <p>不動産の資産運用活用はオアシスのブランディング・担い手育成事業</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 P.S.OKINAWA</p> <p>クラウド型ソフトウェアによる安価なISO取得コンサルティングサービスの提供</p>
<p>申請企業 ● 有限会社 新垣菓子店</p> <p>琉球王朝伝統菓子の継承―目指せ100年の老舗菓子店―</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ラシーマ</p> <p>自社開発コンピュータシステムの高性能化プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 イパノ</p> <p>地域資源を活用した加工食品開発における売上向上プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 株式会社 いちまりん</p> <p>沖縄オンラインマリンレジャーアトラクション「ウォーターバード」プロジェクト</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ユービックシステム</p> <p>リゾート向けNFCリストバンド決済システム</p>	<p>申請企業 ● 株式会社 ルーツ</p> <p>沖縄初ライフスタイルマガジン誌の全国販売を軸にした自社メディア展開による、既存事業のマーケティング力強化プロジェクト</p>
<p>申請企業 ● 有限会社 Tilla Earth</p> <p>石垣発ジュエリーのブランド構築による国内外での市場化プロジェクト</p>		

平成26年度 採択企業

広域連携プロジェクト(3件)	
申請企業 連携企業	● 株式会社 えん沖縄 ・株式会社琉珉珉 ・琉球アジア株式会社 ・株式会社パラダイスプラン ・大伸株式会社 ・ひろし屋食品株式会社
沖縄発アジア広域輸出拡大プラットフォーム構築事業	

地域連携プロジェクト(13件)	
申請企業 連携企業	● 株式会社 光建設 株式会社 ・株式会社 沖創工
循環利用可能な汚水処理装置に太陽光発電システムを付帯させ、県内で新たに製造・販売を行う事業	

申請企業 連携企業	● 株式会社 レイメイコンピュータ ・株式会社 テラ・ウェブクリエイト ・東芝テック 株式会社
小規模事業者向けPOSシステムの販売連携ビジネスモデル確立プロジェクト	

申請企業 連携企業	● 沖縄ハム総合食品 株式会社 ・株式会社沖縄物産企業連合
台湾高所得者層向け健康飲料製品開発・販売プロジェクト	

申請企業 連携企業	● 株式会社 屋部土建 ・比嘉工業株式会社 ・株式会社南西環境研究所
水質改善技術を導入活用し、産業界への事業拡大プロジェクト	

申請企業 連携企業	● 株式会社 アドスタップ博報堂 ・琉球放送株式会社 ・株式会社ビデオワークス沖縄
県産3D映像制作販売と、3D技術を核とした4K/8K高精細映像事業の拠点を沖縄に構築するプロジェクト	

課題解決プロジェクト(32件)	
申請企業	● 株式会社 沖伸建設
地盤改良の新規工法開発による事業の多角化プロジェクト	
申請企業	● 株式会社 ビザハウス
料理の鉄人と連携し本店のオープンと熟成牛の展開を基軸としたブランドの再生プロジェクト	
申請企業	● 忠孝酒造 株式会社
健康食品表示の新制度創設による、健康食品市場の拡大を見越したもろみ酢のエビデンス確立と先行優位の販売拡大プロジェクト	
申請企業	● 株式会社 ライト工務店
自分らしい住まいを自分でつくる ―DIY賃貸アパートメント事業―	
申請企業	● 有限会社 福琉印刷
ウェブ入稿原稿自動編集処理による業務の高度化プロジェクト	
申請企業	● 株式会社 健食沖縄
自社ブランド販売、拡大、強化プロジェクト 自社ブランド化粧品開発シリーズ化	
申請企業	● 沖縄コンピュータ販売 株式会社
汎用型GIS(地理空間情報)漁港総合管理システムクラウドサービス	
申請企業	● 株式会社 ネオ・プランニング
景観や街並みに配慮した沖縄らしい多言語案内板 ―県内における観光基盤整備拡充に対応した事業戦略―	
申請企業	● 株式会社バジフィック・ホスピタリティ・グループ
日本スパカレッジ事業拡大とスクール発化化粧品開発事業	
申請企業	● 株式会社 ルーツ
「デザイン制作会社からブランディング会社へ 自社ブランド構築プロセスを通じたブランディングノウハウの習得と社内体制整備」	
申請企業	● 株式会社 クロックワーク
県内料飲店向け商品開発・衛生管理パックプロジェクト	
申請企業 連携企業	● 株式会社 ビック沖縄 ・一般社団法人沖縄リゾートウェディング協会 ・沖縄ワタベウェディング株式会社 ・株式会社ブライダルハウスチュチュ沖縄 ・サンネット株式会社
沖縄リゾートウェディング協会の自立運用に向けた収益モデルの実証事業 2万組、44万人誘客へのプロローグ	
申請企業 連携企業	● 株式会社 沖縄県物産公社 ・株式会社青い海 ・株式会社お菓子のポルシェ ・オリオンビール株式会社 ・沖縄県黒砂糖共同組合
アセアンおよび華南地域向け県産ベースカーゴ構築プロジェクト	
申請企業 連携企業	● 株式会社 琉美産業 ・株式会社 宮平 ・グリスアウトシステム株式会社
「沖縄柱脚」の普及および販売経路確立プロジェクト	
申請企業 連携企業	● 有限会社 タマレンタ企画 ・株式会社 イ・モト ・有限会社 ダイユウ産業
「在来種」伊江島小麦・地域連携プロジェクト	
申請企業 連携企業	● 株式会社 レキオス ・ゆいワークス株式会社 ・特定非営利活動法人沖縄イベント情報ネットワーク ・沖東交通事業協同組合
タブレット等の情報端末を活用した地域メディア「ICT回覧板+かわら版」地域を繋げる住環境の質向上プロジェクト	
申請企業 連携企業	● 株式会社 リウゼン ・株式会社リンクアンドパートナーズ ・公益財団法人沖縄県メモリアル整備協会
シニアライフのQOLサポートサービス「オキナワン・ライフエンディングステージ」創造プロジェクト	
申請企業 連携企業	● 株式会社 Tilla Earth 石垣発ジュエリーのブランド化構築による国内外での市場化プロジェクト -ブライダルリングの市場化プロジェクト
申請企業	● 株式会社 沖縄ホーム
県外の食の多様化・簡略化・個性化に対応した製品の開発及び販路拡大プロジェクト	
申請企業	● 有限会社 東和
宮古島地域におけるEV車整備体制づくりプロジェクト	
申請企業	● 沖縄製粉 株式会社
宮古島産紫イモ(ちゅら恋紅)の販路拡大プロジェクト	
申請企業	● ベナスタス 株式会社
沖縄初の沖縄産のホテルアメニティシリーズの開発	
申請企業	● 合同会社 浦添印刷
婚礼ペーパーアイテム事業で日本一のスピード対応サービス構築プラン	
申請企業	● 株式会社 ディネアンドインディー
沖縄発モデル・タレント人材の育成ビジネスモデルの構築	
申請企業	● 株式会社 しゃりや
新品種琉大ゴールドを活用した商品開発と残渣を使ったビジネスモデルの確立	
申請企業	● 株式会社 クランク
「温故知新」琉球王朝復刻陶器&沖縄ルネッサンス陶器シリーズの制作と流通プロジェクト	
申請企業	● 株式会社 与那覇食品
新商品共同開発による販売促進と輸出用製品の研究開発による海外販路の開拓	
申請企業	● 株式会社 オアシス
地域に密着したオアシスのスピーディーかつバリエーションとんだ提案と事業システムの構築	

平成27年度 採択企業

企業連携プロジェクト(11件)	
申請企業 連携企業	● 有限会社 永吉豆腐加工所 ・沖縄繁多川島豆腐めん事業協同組合 ・株式会社プロダクツ・プランニング ・オキコ株式会社
琉球王朝時代から伝統ある繁多川島豆腐を使った島豆腐麺の開発	
申請企業 連携企業	● 株式会社 佐平建設 ・株式会社 クロトン ・アーキテクト ラボ、ハローム
沖縄特化型既存住宅流通活性化プロジェクト	
申請企業 連携企業	● 株式会社 御菓子御殿 ・沖縄ハム総合食品株式会社 ・有限会社比嘉酒造
読谷地域へのインバウンド戦略の構築と海外販路拡大計画	
申請企業 連携企業	● 有限会社 石垣島ショッピングプラザ ・八重山南風堂株式会社 ・丸正印刷株式会社
石垣島川平地域の地域活性化プロジェクト	

申請企業 連携企業	● 株式会社 沖縄ファミリーマート ・株式会社リウボウインダストリー ・株式会社みなと食品沖縄
生産・販売・開発連動 プレミアム特産品ブランディング事業「離島のいいもの沖縄セレクション」プロジェクト	

申請企業 連携企業	● オリオンビール 株式会社 ・株式会社青い海 ・株式会社沖縄県物産公社
海外ローカルマーケットでのブランド構築・販売拡大プロジェクト	

申請企業 連携企業	● 株式会社 沖縄ウコン堂 ・有限会社勝山シークワサー ・沖縄県漁業協同組合連合会 ・株式会社沖縄TLO
沖縄スーパーフードプログラムによる沖縄独自の知的資産をコンテンツ活用した沖縄産健康素材継続的販売モデルの構築	

課題解決プロジェクト(23件)	
申請企業	● 株式会社 ビザハウス
料理の鉄人と連携し熟成牛の展開を基軸としたブランドの再生プロジェクト	
申請企業	● 株式会社 DMC沖縄
発地営業を可能にするための、体制改革/強化プロジェクト	
申請企業	● 株式会社 クロックワーク
ボトルネックの解消に向けた社内ノウハウ標準化と販路拡大事業	
申請企業	● 株式会社 石川酒造場
泡盛蒸留粕を有効利用した新規乳酸発酵素材の商材化	
申請企業	● 株式会社 フロンティアリゾート
「Hotel Sunset American」外国人集客強化と人材育成の構築	
申請企業	● 株式会社 アドスコープ
ビッグデータ分析による顧客リレーションシステム構築プロジェクト	
申請企業	● 有限会社 金城ミート
「無投薬・沖縄果実粕発酵配合飼料(シークワサー、アセローラ)で育てた純血アゲーの商品開発とブランディング」	
申請企業	● 沖縄県春ウコン事業協同組合
ウコン青枯病蔓延防止プロジェクト	
申請企業	● 株式会社 さうすウェーブ
ダイアライフ(透析患者お役立ちシステム)ビジネスモデル構築	
申請企業	● 有限会社 ダイユウ産業
沖縄県産高級フルーツの新しい流通モデルの構築	
申請企業	● 株式会社 ぬちまーす
ぬちまーすブランディングプロジェクト	
申請企業	● 株式会社 ライト工務店
自分らしい住まいを自分でつくる「DIY賃貸アパート事業」	

申請企業	● 株式会社 平田観光 株式会社
インバウンド向け、石垣島・八重山観光の情報発信強化プロジェクト	
申請企業	● 有限会社 東和
EV充電インフラの利便性向上とEV専任人材育成による販路拡大プロジェクト	

申請企業	● 株式会社 琉球ドルチェテラス
「今帰仁村農産品を活用した新商品(古宇利島特産品・カフェメニュー)の沖縄ファン1,000万人へのPR(ブランディング)大作戦」	
申請企業	● 株式会社 ぬちまーす
ぬちまーすブランディングプロジェクト	

申請企業	● 株式会社 琉球ドルチェテラス
「今帰仁村農産品を活用した新商品(古宇利島特産品・カフェメニュー)の沖縄ファン1,000万人へのPR(ブランディング)大作戦」	
申請企業	● 株式会社 ぬちまーす
ぬちまーすブランディングプロジェクト	

申請企業	● 株式会社 琉球ドルチェテラス
「今帰仁村農産品を活用した新商品(古宇利島特産品・カフェメニュー)の沖縄ファン1,000万人へのPR(ブランディング)大作戦」	
申請企業	● 株式会社 ぬちまーす
ぬちまーすブランディングプロジェクト	

申請企業	● 株式会社 琉堂
沖縄県産マンゴー缶詰新商品開発、販路拡大事業	
申請企業	● 株式会社 フロンティアリゾート
「Hotel Sunset American」外国人集客強化と人材育成の構築	
申請企業	● エコツラボ合同会社
アジアインバウンド「新体験ダイビング」販売網バイオンア構築プロジェクト	
申請企業	● 株式会社FSO
県外事業展開に向けたシステムエンジニアリングの標準化と管理部門体制の強化の取り組み	
申請企業	● 株式会社 沖縄教販
沖縄教販・メディア活用型書籍販売・旅行商品開発事業okinawa-鳥丸ごと地元ガイド旅行テーマパーク構想	